

【CSR 基本方針】

横浜金属グループは、CSR を「経営理念の具現化」であると考え、事業を通じてステークホルダーからの信頼と満足を得て、企業構造と価値を高めるための取り組みを推進して参ります。

①技術革新

精製・リサイクル技術の向上を図り回収率を上げていく技術革新が当グループの使命であり、貴金属精製のエキスパートとしての役割です。

③都市鉱山の採掘

宝飾・産業用素材として使用された貴金属は「都市鉱山」であり、新たに採掘して精製・リサイクルすることがわたしたちの使命です。

⑤働き方改革

多用な能力、個性を持った人が活躍し協働を通じて新しい価値創造につなげていくことで企業価値向上・発展・成長し、ひいては社会貢献すると考えています。

②環境保全

グループ一丸となって環境負担の少ない施設・設備の創造に努めるとともに、工場に於いては法令基準を下回る排水・排ガス保全に努めます。

④次世代

次世代を担う人材や才能を応援するとともに、希少な貴金属資源を精製リサイクル技術の向上を以て再生させ、次世代に残していくことが当グループの使命です。

⑥コンプライアンス

業務遂行に当たり、国内外の各種法令、社会ルール、社会的規範、就業規程を遵守し、公正で透明性の高い企業活動を行って参ります。

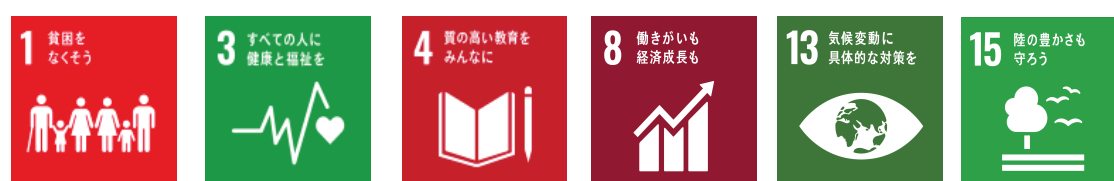
【SDGs への取り組み】

環境への配慮 【カーボンニュートラルへの取り組み】



- 2030 年度までに工場からの CO2 排出量の 30%削減 ※2021 年度（排出量 281.5 t）
（新設備の導入、工場の建て替えなどを順次実施）
- 医療廃棄物用プラスチック容器の素材変更【目標 :2022 年度 9 割変更】
（再生プラスチックへの変更）
- グループ内のペーパーレス推進【2030 年度までに 2021 年購入量（271,500 枚）50% 削減】
（書類の電子化、電子承認、電子マニフェスト推進など）
- 社用車（2022 年度現在 79 台保有）のハイブリッド車種への変更を行って参ります。
【2030 年までに全車】

社会貢献



●寄付

1. 寄付型自動販売機への切替（2022 年度実施予定）
2. 口唇口蓋裂協会への寄付（歯科材営業部門を中心に）
3. 盲導犬協会への寄付を引き続き実施して参ります。（4 月）

●寄付型リース

三井住友ファイナンス&リース様の「SDGs リース『みらい 2030®』（寄付型）」を活用いたします。（2022 年度実施）

※「SDGs リース『みらい 2030®』（寄付型）」とは、リース料の一部を

SDGs 達成に資する公益財団法人または NPO 法人に寄付するものです。

詳細は三井住友ファイナンス&リース様ホームページ下記 URL より

https://www.smfl.co.jp/service/sdgs_lease/

●障がい者支援（雇用、協賛）

1. 障がい者雇用の推進を続けて参ります。（仙台事業所にて 3 名雇用中）
2. 障がい者スポーツへの協賛を引き続き行って参ります。
（バスケット、テニスなど）

- 2026 年工場建て替え工事完成後、学生への工場見学に協力して参ります。